

県北域内研修

～第2回オープン教室～

1月26日(土) in あだち地域子ども教室

『第2回オープン教室』を二本松市「あだち地域子ども教室」(安達公民館)で実施しました。今回のオープン教室は、あだち地域子ども教室で土曜日に実施している「週末クラブ」を参観しました。

「週末クラブ」では、“日本の伝統文化に親しもう”というテーマで、将棋と茶道に取り組んでいます。

将棋は、講師に永井仁蔵氏を迎えて実施しています。専門的な戦術を子どもたちと一緒に駒を動かしながら講義しました。その後、子どもたちは対戦相手を変えながら将棋を楽しんでいました。

茶道は、講師に杉内勅子氏を迎えて実施しています。一人ひとりが杉内先生のご指導を受けてお茶をたてた後、研修の参加者全員にもお茶をたててくれました。杉内先生から、「子どもたちに座るとい文化に触れてもらいたい。これからの人生において何かの役に立つと良いと思っている。」とのお話をいただきました。

どちらの活動も、子どもたちが継続して熱心に取り組みすばらしい活動でした。



情報交換「あだち地域子ども教室の活動について」 安達公民館：菅野正敏氏

- ・水曜日の活動とともに、土曜日に日本の伝統文化に親しむことを目的とした「週末クラブ」と、野外活動を中心にした「週末チャレンジ」を実施している。水曜日はスタッフの大学生が中心となり、学年を越えた交流が行われている。土曜日の実施は、体験・交流がじっくりできるよさがある。
- ・安全管理マニュアルを作成し、スタッフ全員に配付している。



【参加者から】

- ・将棋はレベルの高さに驚いた。茶道は子どもたちが熱心に取り組むととてもすばらしい。
- ・子どもたち一人一人が礼儀正しく落ち着いて活動している姿に感動した。
- ・地域の人材を活用して、子どもの健やかな成長を支援するという取組みがすばらしい。

参加者のみなさんには「週末クラブ」の将棋・茶道の体験を通して、とてもよい取組みであることを実感していただきました。また、菅野さんの話から、あだち地域子ども教室の取組みがよく分かり、とても参考になりました。開催にあたっては、二本松市教育委員会をはじめ関係者の皆様のご協力に感謝いたします。本当にありがとうございました。